

仮設足場設置工

工種別積算数量総括表

工事種類：仮設足場設置工

設計数量： 1 連

工 事 項 目		単 位	数 量	摘 要	頁
仮設足場設置工	11G	式	1		
【昼間列車中断作業】	H=8.0			歩掛補正率:0% 機械作業換算率:100%	
枠組足場設置	上流側1~4,6,7段目 +下流側1~7段目	掛m ²	1,388.8	Ⅱ-5-⑦-2	
ブラケット張出設置	上流側1~7段目 +下流側1~7段目	m ²	1,495.6		
昇降設備工	タイプK H=9m N=6.4ヶ月	箇所	2	橋梁架設P4-19	
【夜間線閉作業】	4.0>H 23:31~2:57				
枠組足場設置	上流側5段目 A=106.8掛m ²	回	2		
※106.8掛m ² の設置撤去を、4回(日)の編成作業で行う。(設置:撤去=2回:2回とする)					
架台足場設置工	11G	式	1		
【昼間列車中断作業】	H=8.0			歩掛補正率:0% 機械作業換算率:100%	
足場受鋼管設置	MA鋼管	m ²	119.4		
水平ネット養生設置	下弦部	m ²	476.0		
〔足場受鋼管 購入材〕	W=3,528kg	式	1		
上流側 取付金具		個	45		
下流側 取付金具		個	45		
MA鋼管固定ボルト	M10×150L B.N	個	360		
ストッパー用ボルト		本	360		
フック金具		個	360		
下弦材用固定金具		個	90		

計 算 書

工事種類・項目	算 式	単位	数量
仮設足場設置工	1 連	連	1
吊り足場設置工 (11G)	1 式	式	1
【夜間線閉作業】 4.0>H 23:31~2:57			
	吊り足場設置 上段 (上弦材_A-A FRP・杉板)		
	A = = 196.3 m ²	m ²	196.3
	養生設置 上段 (コンパネ等)		
	A = = 196.3 m ²	m ²	196.3
	吊り足場設置 中段 (上弦材_B-B FRP・杉板)		
	A = = 229.5 m ²	m ²	229.5
	養生設置 中段 (コンパネ等)		
	A = = 229.5 m ²	m ²	229.5
	[吊り足場(上段・中段) 購入材] 1 式	式	1
	養生材料 上段 (コンパネ等)		
	A = = 196.3 m ²	m ²	196.3
	養生材料 中段 (コンパネ等)		
	A = = 229.5 m ²	m ²	229.5
【昼間列車中断作業】 H=8.0			
	吊り足場設置 下段 (仮設足場組立時) (下弦材 スパイダー足場 N=1.4ヶ月)		
	A = = 476.0 m ²	m ²	476.0
	N = 積算工程表より 41日×1ヶ月/30日 = 1.4 ヶ月		
	朝顔設置 下段 (両側朝顔 N=1.4ヶ月)		
	A = = 476.0 m ²	m ²	476.0
	板張防護設置 下段 (両側朝顔 N=1.4ヶ月)		
	A = = 476.0 m ²	m ²	476.0
	吊り足場設置 下段 (仮設足場解体時) (下弦材 スパイダー足場 N=2.1ヶ月)		
	A = = 476.0 m ²	m ²	476.0
	N = 積算工程表より 63日×1ヶ月/30日 = 2.1 ヶ月		
	朝顔設置 下段 (両側朝顔 N=2.1ヶ月)		
	A = = 476.0 m ²	m ²	476.0
	板張防護設置 下段 (両側朝顔 N=2.1ヶ月)		
	A = = 476.0 m ²	m ²	476.0

計 算 書

工事種類・項目	算 式	単位	数量
仮設足場設置工		連	1
架台足場設置工 (11G)	1 式	式	1
【昼間列車中断作業】 H=8.0			
足場受鋼管設置 (MA鋼管)			
A =	= 119.4 m ²	m ²	119.4
水平ネット養生設置 (下弦部)			
A =	= 476.0 m ²	m ²	476.0
[足場受鋼管 購入材] (W=3,528kg)	1 式	式	1
上流側 取付金具			
N =	= 45 個	個	45
下流側 取付金具			
N =	= 45 個	個	45
MA鋼管固定ボルト (M10×150L B.N)			
N =	= 360 個	個	360
ストッパー用ボルト			
N =	= 360 本	本	360
フック金具			
N =	= 360 個	個	360
下弦材用固定金具			
N =	= 90 個	個	90
枠組・吊り足場設置時 相番建設機械	1 式	式	1
場内作業車 (4tユニック 2台/日)			
N = 積算工程表より	= 68.5 日	日	69
運転手(特殊) (昼間)			
N = 69日×2台/日×10%	= 13.8 人	人	14
場内作業車 (高所作業車19~20m 2台/日)			
N = 積算工程表より	= 68.5 日	日	69
運転手(特殊) (昼間)			
N = 69日×2台/日×10%	= 13.8 人	人	14
【共通仮設費】 積上分			
足場受鋼管運搬費 (10tユニック車 搬入片道 L=259km)			
N =	= 1 回	回	1

仮設足場撤去工

工種別積算数量総括表

工事種類：仮設足場撤去工

設計数量： 1 連

工 事 項 目		単 位	数 量	摘 要	頁
仮設足場撤去工	11G	式	1		
【昼間列車中断作業】	H=8.0			歩掛補正率:0% 機械作業換算率:100%	
枠組足場撤去	上流側1~4,6,7段目 +下流側1~7段目	掛㎡	1,388.8	II-5-⑦-2	
ブラケット張出撤去	上流側1~7段目 +下流側1~7段目	㎡	1,495.6		
[ブラケット張出 損料]		式	1		
ブラケット張出 損料	N=182日	㎡	1,495.6		
【夜間線閉作業】	4.0>H 23:31~2:57				
枠組足場撤去	上流側5段目 A=106.8掛㎡	回	2		
※106.8掛㎡の設置撤去を、4回(日)の編成作業で行う。(設置:撤去=2回:2回とする)					
架台足場撤去工	11G	式	1		
【昼間列車中断作業】	H=8.0			歩掛補正率:0% 機械作業換算率:100%	
足場受鋼管撤去	MA鋼管	㎡	119.4		
水平ネット養生撤去	下弦部	㎡	476.0		
[足場受鋼管 賃料]	W=4,831kg	式	1		
MA鋼管	SP-35 N=191日	本	180		
アングルパレット	PA-01 N=191日	個	3		
MA	100角ハイク° 直交連結金 具PIS-TJ10 N=191日	個	360		
アミパレット	PA-02 N=191日	個	1		
[足場受鋼管・ネット養生 賃貸機材等 損料]		式	1		
足場受桁賃貸機材 損料	N=191日	㎡	119.4		
ネット養生 損料	N=155日	㎡	476.0		

計 算 書

工事種類・項目	算 式	単位	数量
仮設足場撤去工	1 連	連	1
吊り足場撤去工 (11G)	1 式	式	1
【夜間線閉作業】 4.0>H 23:31~2:57			
	吊り足場撤去 上段 (上弦材_A-A FRP・杉板)		
	A = 196.3 m ²	m ²	196.3
	養生撤去 上段 (コンパネ等)		
	A = 196.3 m ²	m ²	196.3
	吊り足場撤去 中段 (上弦材_B-B FRP・杉板)		
	A = 229.5 m ²	m ²	229.5
	養生撤去 中段 (コンパネ等)		
	A = 229.5 m ²	m ²	229.5
	[吊り足場(上段・中段) 損料] 1 式	式	1
	吊り足場(上段) 損料 (FRP・杉板 N=155日)		
	A = 196.3 m ²	m ²	196.3
	N = 積算工程表より 155 日		
	吊り足場(中段) 損料 (FRP・杉板 N=155日)		
	A = 229.5 m ²	m ²	229.5
【昼間列車中断作業】 H=8.0			
	吊り足場撤去 下段 (仮設足場組立時) (下弦材 スパイダー足場 N=1.4ヶ月)		
	A = 476.0 m ²	m ²	476.0
	朝顔撤去 下段 (両側朝顔 N=1.4ヶ月)		
	A = 476.0 m ²	m ²	476.0
	板張防護撤去 下段 (両側朝顔 N=1.4ヶ月)		
	A = 476.0 m ²	m ²	476.0
	吊り足場撤去 下段 (仮設足場解体時) (下弦材 スパイダー足場 N=2.1ヶ月)		
	A = 476.0 m ²	m ²	476.0
	朝顔撤去 下段 (両側朝顔 N=2.1ヶ月)		
	A = 476.0 m ²	m ²	476.0
	板張防護撤去 下段 (両側朝顔 N=2.1ヶ月)		
	A = 476.0 m ²	m ²	476.0

橋りょう塗装工

工種別積算数量総括表

工事種類：橋りょう塗装工

設計数量： 776 m²

工 事 項 目		単 位	数 量	摘 要	頁
橋りょう塗装工	T-7仕様	式	1		
【昼間列車中断作業】	H=8.0			歩掛補正率:0% 機械作業換算率:100%	
素地調整	替ケレン-2 掛け払い養生含む	m ²	572.3		
素地調整で発生した塗膜カスの運搬・処分費は、産業廃棄物処理(塗膜)で計上する。					
第1～3層塗り	厚膜型変性エポキシ樹脂系 塗料 200g/m ²	m ²	572.3		
第4層塗り	厚膜型ポリウレタン樹脂系塗 料上塗 150g/m ²	m ²	572.3		
【夜間線閉作業】	4.0>H 23:31～2:57				
素地調整	替ケレン-2 掛け払い養生含む	m ²	203.2		
素地調整で発生した塗膜カスの運搬・処分費は、産業廃棄物処理(塗膜)で計上する。					
第1～3層塗り	厚膜型変性エポキシ樹脂系 塗料 200g/m ²	m ²	203.2		
第4層塗り	厚膜型ポリウレタン樹脂系塗 料上塗 150g/m ²	m ²	203.2		
【共通仮設費】	積上分				
有害物質環境対策設備	安全衛生保護具	式	1		
[安全衛生保護具 内 訳]					
安全保護具	昼間 ケレン時 4台/100m ²	台	23	ファン付き全面マスク、 フィルター、充電器	
安全保護具	夜間 ケレン時 15台/100m ²	台	31	〃	

産業廃棄物処理(塗膜)

保安費

線路閉鎖責任者

